

平成 16 年 8 月 12 日

各 位

株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ  
株式会社 UFJ ホールディングス  
株式会社東京三菱銀行  
株式会社 UFJ 銀行  
三菱信託銀行株式会社  
UFJ 信託銀行株式会社  
三菱証券株式会社  
UFJ つばさ証券株式会社

### 三菱東京フィナンシャル・グループと UFJ グループの 経営統合に関する基本合意について

本日、株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ（取締役社長 <sup>くるやなぎのぶお</sup> 畔柳信雄）、株式会社 UFJ ホールディングス（取締役社長 <sup>たまこしりょうすけ</sup> 玉越良介）、株式会社東京三菱銀行（頭取 <sup>くるやなぎのぶお</sup> 畔柳信雄）、株式会社 UFJ 銀行（頭取 <sup>おきはらたかむね</sup> 沖原隆宗）、三菱信託銀行株式会社（取締役社長 <sup>うえはらはるや</sup> 上原治也）、UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 <sup>やすだしんたろう</sup> 安田新太郎）、三菱証券株式会社（取締役社長 <sup>かねこういち</sup> 加根弘一）、UFJ つばさ証券株式会社（取締役社長 <sup>ふじもときみすけ</sup> 藤本公亮）の 8 社は、両グループの持株会社、普通銀行、信託銀行および証券会社の経営統合について、株主の承認と関係当局の認可を前提として、次のとおり基本合意いたしました。

#### 1. 経営統合の趣旨

- (1) 国内外のお客さまのニーズがより多様化・高度化していく中、三菱東京フィナンシャル・グループと UFJ グループは、経営統合によって、グローバルな競争を勝ち抜く「世界屈指の総合金融グループ」を創造し、お客さまに最高水準の商品・サービスを提供してまいります。
- (2) この経営統合により、銀行、信託、証券をはじめ、投信、カード、消費者金融、リースなど主要金融業務分野において、高い競争力とプレゼンスを有するグループ会社を誕生させ、グループ会社が緊密に連携することで、お客さまのあらゆる金融ニーズに総合的、かつ機動的にお応えできる体制を飛躍的に強化します。
- (3) 新しい総合金融グループは、国内において首都圏・中部圏・関西圏にバランスよく展開し、海外においても邦銀ナンバー 1 のグローバル・ネットワークを有して、個人のお客さまから中小・中堅企業、大企業のお客さままで幅広く接点を持つことが可能になります。両グループの組み合わせは、こうした業務面、店舗ネットワーク面での補完性が極めて高く、それぞれの強みを活かすこと、さらにグルー

プ全体の効率性を追求することにより、商品・サービスの一層の充実を図り、お客さまと株主への大きな経営統合効果の還元を追求してまいります。

- (4) 両グループは、対等の精神をもって統合を行い、信頼と信用を旨とし、従業員がその能力を最大限に発揮し得る企業風土を醸成するとともに、コーポレートガバナンスの一層の強化・充実を図り、もって、真に頼りがいのある総合金融グループとして、お客さま及び社会・経済の繁栄に貢献し、株主価値の増大を目指してまいります。

## 2．統合形態

統合形態につきましては、以下の方向で検討しております。

- (1) 持株会社  
三菱東京フィナンシャル・グループを存続会社として合併します。
- (2) 普通銀行  
統合後の新持株会社の完全子会社として、東京三菱銀行を存続会社として合併します。
- (3) 信託銀行  
統合後の新持株会社の完全子会社として、三菱信託銀行を存続会社として合併します。
- (4) 証券会社  
統合後の新持株会社の直接又は間接の子会社として、三菱証券を存続会社として合併します。
- (5) 普通銀行・信託銀行・証券会社以外のグループ会社  
経営統合の趣旨を実現するために、必要に応じ、普通銀行、信託銀行、証券会社以外のグループ会社の統合についても、各対象会社の協力を得た上で検討してまいります。

## 3．統合時期

両グループの持株会社、普通銀行、信託銀行および証券会社は、法令で定められた関係官庁の認可等を経た上で、すべて平成 17 年 10 月 1 日までに統合を行うことを目処とします。

## 4．商号

- (1) 新持株会社：「株式会社三菱 UFJ ホールディングス（仮称）」とし、英文名称は「Mitsubishi UFJ Holdings, Inc.（仮称）」とする予定といたしており

ます。

- (2) 新普通銀行：「株式会社三菱東京 UFJ 銀行(仮称)」とし、英文名称は「The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ,Ltd.(仮称)」とする予定といたしております。
- (3) 新信託銀行：「三菱 UFJ 信託銀行株式会社(仮称)」とし、英文名称は「Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation(仮称)」とする予定といたしております。
- (4) 新証券会社：「三菱 UFJ 証券株式会社(仮称)」とし、英文名称は「Mitsubishi UFJ Securities Co.,Ltd.(仮称)」とする予定といたしております。

## 5．本店所在地

- (1) 新持株会社：現三菱東京フィナンシャル・グループの本店所在地（東京都千代田区）といたします。
- (2) 新普通銀行：現東京三菱銀行の本店所在地（東京都千代田区）といたします。
- (3) 新信託銀行：現三菱信託銀行の本店所在地（東京都千代田区）といたします。
- (4) 新証券会社：現三菱証券の本店所在地（東京都千代田区）といたします。

## 6．代表者

- (1) 新持株会社：会長には玉越良介<sup>たまごしりょうすけ</sup>、副会長には上原治也<sup>うえはらはるや</sup>、社長には畔柳信雄<sup>くろやなぎのぶ お</sup>が就任する予定といたしております。
- (2) 新普通銀行：会長には三木繁光<sup>み き しげみつ</sup>、副会長には玉越良介<sup>たまごしりょうすけ</sup>、頭取には畔柳信雄<sup>くろやなぎのぶ お</sup>が就任する予定といたしております。尚、沖原隆宗<sup>おきはらたかむね</sup>は副頭取に就任する予定といたしております。
- (3) 新信託銀行：会長には内海暎郎<sup>うつみ あきお</sup>、社長には上原治也<sup>うえはらはるや</sup>が就任する予定といたしております。尚、安田新太郎<sup>やすだしんたろう</sup>は副社長に就任する予定といたしております。
- (4) 新証券会社：会長には五味康昌<sup>ご み やすまさ</sup>、副会長には加根弘一<sup>か ね こういち</sup>、社長には藤本公亮<sup>ふじもと きみすけ</sup>が就任する予定といたしております。

## 7．統合比率

持株会社、普通銀行、信託銀行および証券会社それぞれの合併比率その他統合比率については、合理的な手法による評価を勘案し、外部機関の評価を踏まえて協議の上決定いたします。

なお、新持株会社、新普通銀行、新信託銀行および新証券会社それぞれの組織、資本金、統合の手続きなどは今後協議の上決定いたします。

## 8．新持株会社の上場取引所

新持株会社は、国内は東京、大阪および名古屋、海外はニューヨークおよびロンドンの各証券取引所に上場する予定としております。

## 9．業務提携

持株会社、普通銀行、信託銀行および証券会社は統合に先立ち、お客様の利便を高めサービスの充実を図るため、経営統合の趣旨に合う業務提携を実施してまいります。

## 10．統合推進体制

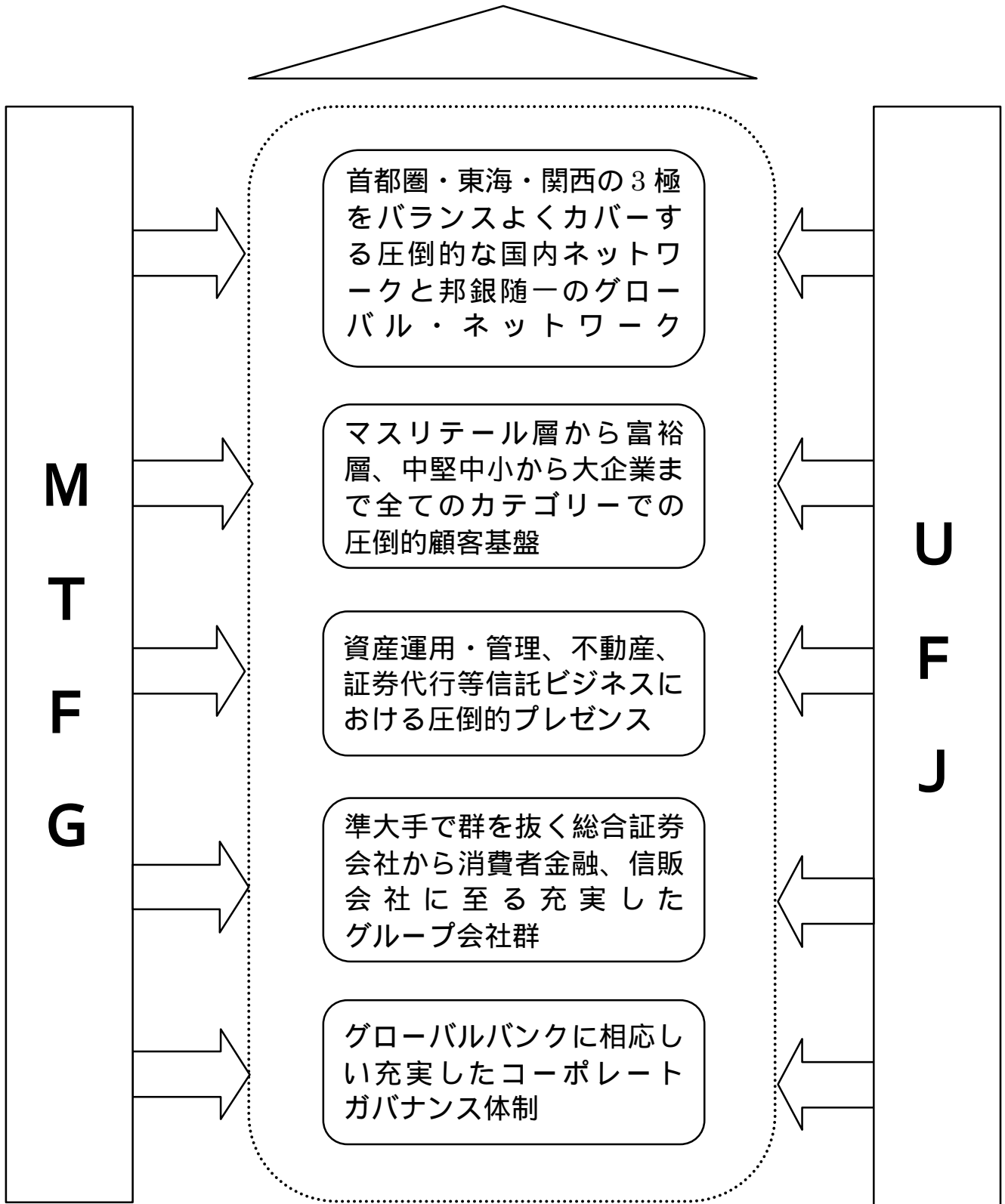
経営および業務の統合を迅速かつ円滑に推進するため、三菱東京フィナンシャル・グループ社長を委員長、UFJホールディングス社長を副委員長とする統合委員会を持株会社に設置いたします。

また、普通銀行、信託銀行および証券会社にも、それぞれ銀行統合委員会、信託統合委員会および証券統合委員会を設置いたします。

三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合は、グローバルな競争を勝ち抜く「世界屈指の総合金融グループ」を創造し、お客さま本位の視点に立って最高水準の商品・サービスを提供していくことを目的とするものであります。この目的を実現するために、関係各位におかれましては、経営統合の趣旨につきましてご理解をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

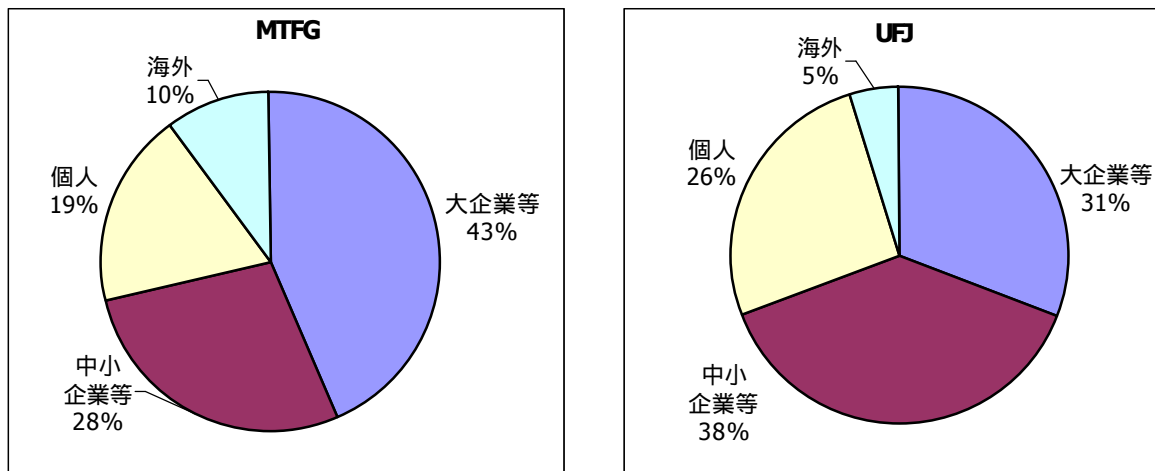
## 世界屈指の総合金融グループの創造



< 参考：業務・地域の補完性 >

貸出金ポートフォリオの状況（16年3月末）

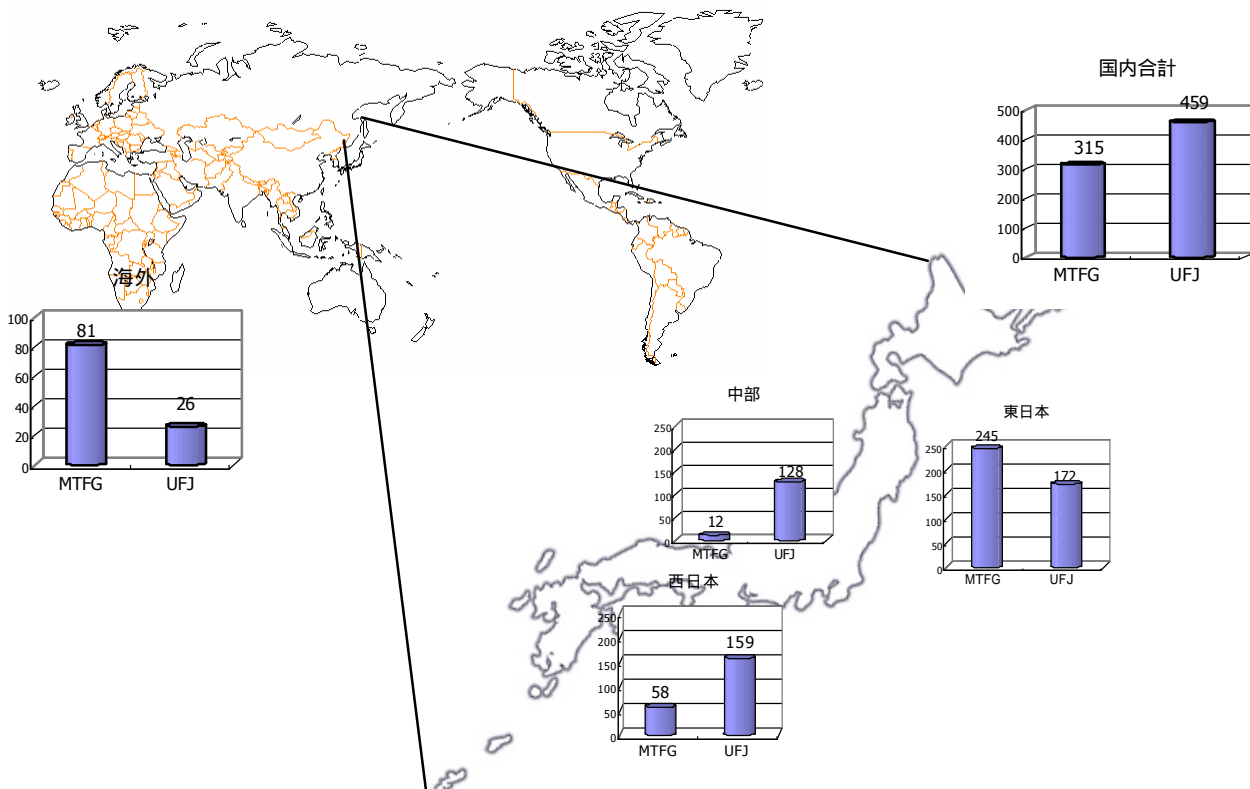
- 大企業等および海外で貸出ポートフォリオの過半（53%）を占める MTFG に対し、UFJ は中小企業等、個人の比重が高く（64%）両社の統合により、バランスの取れたポートフォリオの構築が可能。



（注）MTFG は東京三菱と三菱信託の単体合算（銀行勘定 + 信託勘定） UFJ は、UFJ 銀行（2 分離子会社を含む）と UFJ 信託銀行の単体合算（銀行勘定 + 信託勘定）

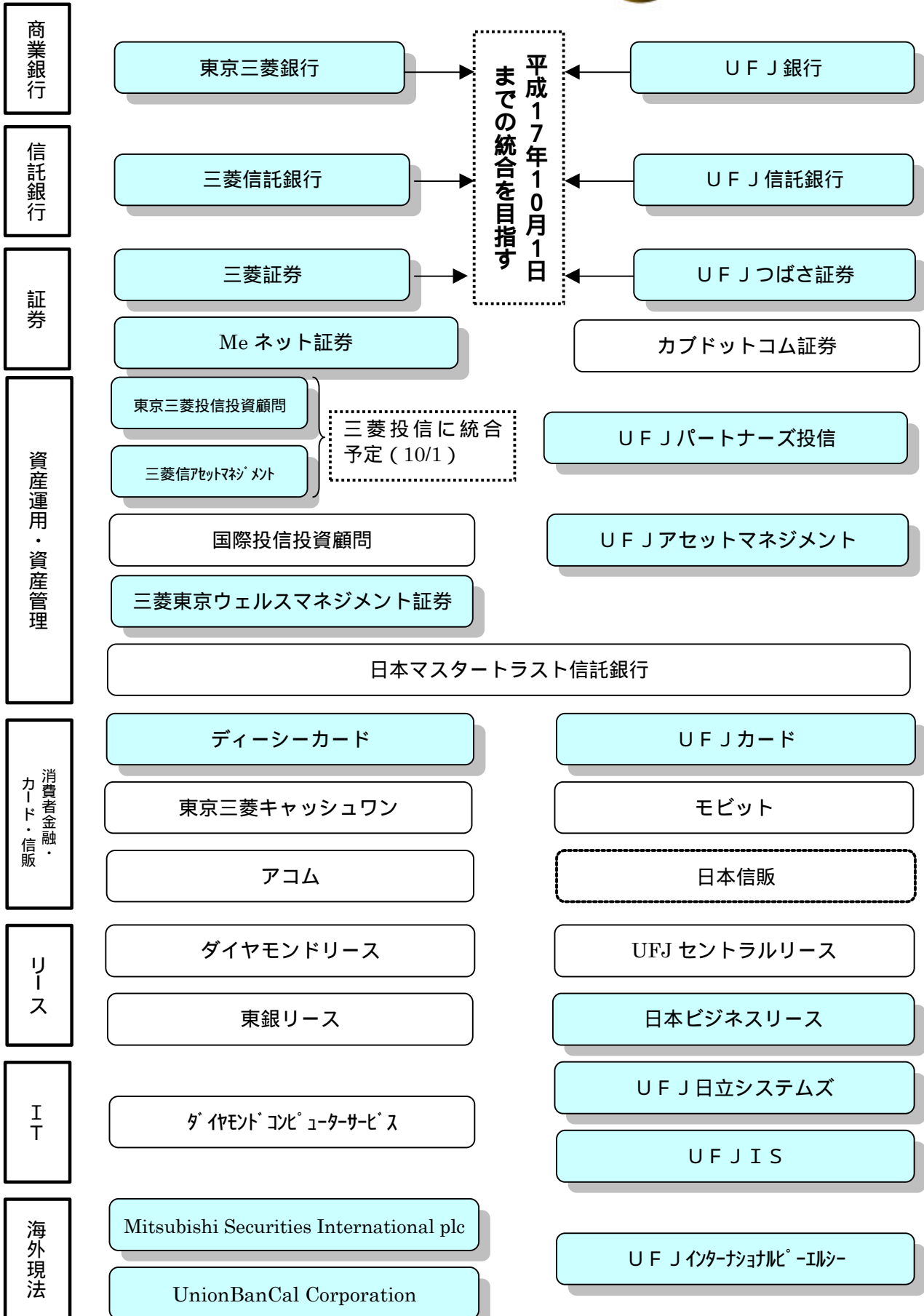
国内外拠点の状況（16年3月末）

- 国内店舗総数の 77% が東日本に集中する MTFG に対し、UFJ は中部（28%）、西日本（34%）とバランスよく展開。また、MTFG は海外拠点数 81 店舗と邦銀グループ随一のグローバルネットワークを有しており、両社の統合による相互補完は極めて大きい。



（注）MTFG の店舗数は東京三菱銀行、三菱信託銀行の 2 行単体合算  
UFJ は UFJ 銀行、UFJ 信託銀行の 2 行単体合算

< 参考：グループ会社の概要 >



連結子会社

持分法適用  
関連会社

その他の  
関連会社

< 参考：両グループの概要 >

[グループ連結]

(連結ベース、平成16年3月末現在)

商号	株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ		株式会社UFJホールディングス		合算
設立年月	平成13年4月2日		平成13年4月2日		-
本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号		大阪市中央区伏見町三丁目5番6号		-
代表者	取締役社長 畔柳 信雄		取締役社長 玉越 良介		-
資本金	1,258,052百万円		1,000,000百万円		-
店舗数(注1)	396店舗		485店舗		881店舗
内国内	315店舗		459店舗		774店舗
内海外	81店舗		26店舗		107店舗
連結従業員数(注2)	43,627人		34,269人		77,896人
総資産	1,066,154億円		821,344億円		1,887,499億円
預金	660,975億円		529,757億円		1,190,733億円
貸出金	465,901億円		424,626億円		890,527億円
純資産	42,952億円		16,650億円		59,603億円
信託財産(注3)	558,763億円		361,848億円		920,612億円
業務粗利益(注4)	17,735億円		16,252億円		33,988億円
実質業務純益	7,931億円		9,215億円		17,147億円
自己資本比率(国際統一基準)	12.95%		9.24%		11.24%
Tier1比率	7.14%		4.70%		6.02%
繰延税金資産(純額)	6,555億円		13,957億円		20,513億円
繰延税金資産対Tier1比率	16.9%		64.1%		33.9%
発行済株式総数	6,572千株		5,824千株		-
内普通株式	6,476千株		5,093千株		-
内優先株式	96千株		731千株		-
大株主	株主名	持株比率	株主名	持株比率	
	日本トラスティ・サービ'ス信託(信託口)	6.32%	ステートストリートバ'ンクア'ント'トラストカ'パ'ニ-505010	5.30%	
	日本マスタートラスト信託(信託口)	4.78%	日本トラスティ・サービ'ス信託(信託口)	4.93%	
	ステートストリートバ'ンクア'ント'トラストカ'パ'ニ-	3.31%	日本マスタートラスト信託(信託口)	4.34%	
	ヒ-ロ-ア'ント'カ'パ'ニ-	2.75%	ステートストリートバ'ンクア'ント'トラストカ'パ'ニ-	2.89%	
	日本マスタートラスト信託銀行(明治安田生命保険退給口)	2.70%	日本生命保険	2.74%	
	東京海上火災保険	2.26%	トヨタ自動車	2.69%	

(注1) MTFGIは東京三菱銀行と三菱信託、UFJホールディングスはUFJ銀行とUFJ信託の2行単体合算

(注2) 従業員数は、海外の現地採用者を含み、嘱託及び臨時従業員を含まず

(注3) 共同信託他社管理財産を含む

(注4) 信託勘定償却前



< 参考：両グループの概要 >

[普通銀行]

(単体ベース、平成16年3月末現在)

商号	株式会社東京三菱銀行	株式会社UFJ銀行	合算	
設立年月	大正8年8月	昭和8年12月	-	
本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	名古屋市中区錦三丁目21番24号	-	
代表者	頭取 畔柳 信雄	取締役頭取 沖原 隆宗	-	
資本金	871,973百万円	843,582百万円	-	
格付	A - (S&P)	BBB(S&P)	-	
(平成16年8月11日時点)	A2(Moody 's)	A3(Moody 's)	-	
店舗数(注1)	340店舗	446店舗	786店舗	
内国内	267店舗	420店舗	687店舗	
内海外	73店舗	26店舗	99店舗	
従業員数(注2)	17,714名	16,911名	34,625名	
総資産	764,374億円	707,125億円	1,471,499億円	
預金	518,194億円	488,139億円	1,006,333億円	
貸出金	348,166億円	378,763億円	726,930億円	
純資産	31,422億円	15,779億円	47,202億円	
自己資本比率(連結、国際統一基準)	11.97%	8.36%	10.21%	
Tier1比率	6.52%	4.27%	5.42%	
金融再生法開示債権残高(注3)	9,927億円	35,563億円	45,490億円	
金融再生法開示債権比率(注3)	2.55%	8.40%	5.60%	
業務粗利益(注3)	9,253億円	11,982億円	21,235億円	
実質業務純益(注3)	4,668億円	7,081億円	11,749億円	
当期利益(注3)	3,597億円	4,088億円	490億円	
リ テ ィ ル 業 務	個人円預金残高	258,625億円	241,148億円	499,773億円
	個人外貨預金残高(@ ¥110/\$)	8,087億円	4,869億円	12,956億円
	個人向けローン残高(注3)	77,989億円	102,735億円	180,725億円
	住宅ローン新規実行額(注4)	14,038億円	16,096億円	30,134億円
法 人 業 務	中小企業向け貸出残高(注3)	95,300億円	148,164億円	243,464億円
	私募債代表受託金額(注5)	2,344億円	9,435億円	11,779億円
	ABCP残高(注6)	19,989億円	9,392億円	29,381億円
	貿易取扱高	2,371億米ドル	1,329億米ドル	3,700億米ドル
	通関シェア	26.9%	15.1%	42.0%

(注1) 出張所、代理店を含む

(注2) 他社への出向者を除き、他社からの出向者および海外の現地採用者を含む。嘱託および臨時採用者は含まず

(注3) UFJ銀行の計数には分離子会社を含む

(注4) 居住性住宅ローンの新規実行額

(注5) ABSを除く

(注6) 債権買取ベース

< 参考：両グループの概要 >

[信託銀行]

(単体ベース、平成16年3月末現在)

商号	三菱信託銀行株式会社	UFJ信託銀行株式会社	合算	
設立年月	昭和2年3月	昭和34年11月	-	
本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号	-	
代表者	取締役社長 上原 治也	取締役社長 安田 新太郎	-	
資本金	324,279百万円	280,536百万円	-	
格付	A - (S&P)	BBB(S&P)	-	
(平成16年8月11日時点)	A2(Moody's)	A3(Moody's)	-	
店舗数(注1)	56店舗	39店舗	95店舗	
内国内	48店舗	39店舗	87店舗	
内海外	8店舗	0店舗	8店舗	
従業員数(注2)	5,083名	2,342名	7,425名	
総資産	193,642億円	60,978億円	254,620億円	
預金	108,447億円	31,120億円	139,568億円	
貸出金(注3)	93,090億円	40,881億円	133,972億円	
純資産	9,785億円	3,832億円	13,617億円	
信託財産(注4)	558,763億円	361,848億円	920,612億円	
自己資本比率(連結、国際統一基準)	15.03%	12.87%	14.40%	
Tier1比率	7.76%	8.72%	8.04%	
金融再生法開示債権残高(注3)	4,263億円	3,930億円	8,193億円	
金融再生法開示債権比率(注3)	4.50%	9.56%	6.03%	
業務粗利益(注5)(注6)	3,390億円	1,641億円	5,032億円	
実質業務純益(注6)	1,880億円	864億円	2,745億円	
当期利益(注6)	1,227億円	332億円	1,559億円	
信託 関 連 業 務	執行権付遺言信託受託件数	8,626件	5,423件	14,049件
	不動産手数料・信託報酬	162億円	123億円	285億円
	証券代行受託会社数	916社	2,049社	2,965社
	証券代行管理株主数	6,365千人	12,686千人	19,051千人
	投信受託残高	9.5兆円	12.5兆円	22.0兆円
	年金受託残高	14.9兆円	8.6兆円	23.5兆円

(注1) 出張所、代理店を含む

(注2) 他社への出向者を除き、他社からの出向者および海外の現地採用者を含む。嘱託および臨時採用者は含まず

(注3) 銀行勘定・信託勘定合計

(注4) 共同信託他社管理財産を含む

(注5) 信託勘定償却前

(注6) UFJ信託銀行の計数には分離子会社を含む

< 参考：両グループの概要 >

[証券会社]

(単体ベース、平成16年3月末現在)

商号	三菱証券株式会社		UFJつばさ証券株式会社		合算
設立年月	昭和23年3月		昭和23年4月		-
本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号		東京都千代田区大手町一丁目1番3号		-
代表者	取締役社長 加根 弘一		取締役社長 藤本 公亮		-
資本金	65,518百万円		25,107百万円		-
国内店舗数(注1)	69店舗		89店舗		158店舗
従業員数(単体)(注2)	3,750名		2,804名		6,554名
総資産	45,359億円		34,683億円		80,043億円
全社預り資産	11.1兆円		7.1兆円		18.3兆円
リテール預り資産	3.3兆円		3.5兆円		6.8兆円
営業収益	1,295億円		858億円		2,154億円
(うち、受入手数料)	591億円		489億円		1,081億円
経常利益	322億円		220億円		542億円
当期利益	329億円		178億円		507億円
引受額シェア(注3)	IPO公募売引出受額シェア	3.9%	3.5%	7.4%	
	既公開株式公募売引出受額シェア	4.5%	3.1%	7.6%	
	SB総引受額シェア	10.4%	6.2%	16.6%	
	サムライ債総引受額シェア	9.3%	0.3%	9.6%	
	国内公募ABS総引受額シェア	1.0%	7.0%	8.0%	
発行済株式総数	472,661千株		603,243千株		/
大株主	株主名	持株比率	株主名	持株比率	
	東京三菱銀行	52.25%	UFJ銀行	61.57%	
	トヨタ自動車	5.89%	UFJ信託銀行	6.05%	
	三菱信託銀行	4.04%	UFJハートリス投信	3.57%	
	日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	3.87%	日本トラスティサービス信託(信託口)	1.61%	
	日本トラスティサービス信託銀行(信託口)	3.05%	日本マスタートラスト信託(信託口)	1.59%	
	日本生命保険	2.34%	新生銀行	1.48%	
	資産管理サービス信託銀行	1.58%	住友生命保険	0.86%	
	大同生命保険	1.22%	太陽生命保険	0.85%	
	ザ・チェスマンハックバノクエイクソントン	1.16%	明治安田生命保険	0.66%	
シヤーク	0.92%	三信	0.65%		

(注1) 間貸形態の営業所を除く

(注2) 三菱証券の従業員数は取締役でない執行役員32名を含む、UFJつばさ証券の従業員数は取締役でない執行役員14名を含む

(注3) 出所：トムソンディールウォッチ